

自動119番

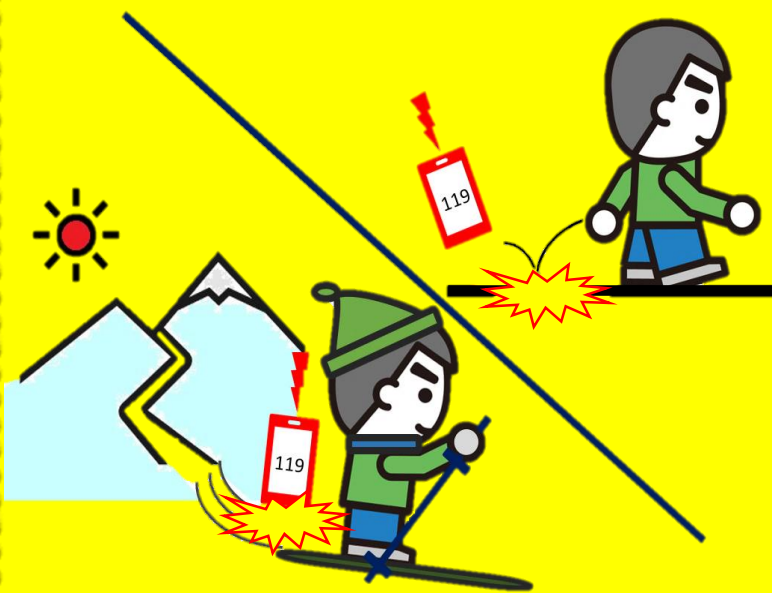
誤通報が多発しています!!

～スマートフォンから自動で発信する機能について注意喚起～

自動で119番に発信する機能とは？

近年発売されたスマートフォンには、激しい衝撃を受けた場合に衝突事故を検出する機能が搭載され、初期設定で自動通報が有効になっているものがあります。

車の激しい衝突事故が起きたとき以外にも、状況によってはこの衝突事故の検出によって119番発信されることがあります。



警告の画面表示や警告音に気づいたら

機種によっては、激しい衝撃を検出すると、119番に発信する前に警告の画面表示と警告音で利用者に通知するものがあります。救急車・消防車が必要でない場合、利用者自身で119番の発信をキャンセルすることができます。

事前にお使いのスマートフォンの操作方法の確認をお願いします。

救急車などは必要ないのに119番が発信されたら？折り返し電話があった時は？

電話を切らずに「間違えた」とお伝えください。

また、消防から折返し電話をすることがありますので、必ず電話に出て救急車や消防車が必要かどうかお伝えください。

スマートフォンの設定状況を確認するには？(iPhoneの場合(iPhone14以降))

警告の表示や自動で119番を発信する機能の設定状況は、次の方法で確認することができます。

- 1) 設定 App を開きます。
- 2) [緊急 SOS] をタップします。
- 3) [激しい衝突事故発生後に電話] のスイッチの状況でオンかオフか確認できます。
(初期設定では、オンになっています)

〈参考〉Apple「事故に遭ったときにiPhoneやApple Watchの衝突事故検出で助けを呼ぶ」

iPhoneが激しい衝撃を検出すると、機種等によっては、警告音と画面上に警告が表示されます。一定時間操作が無い場合、119番に発信し、消防機関に対して音声メッセージによる自動通話が行われ、iPhoneの位置情報が当該機関に共有されます。

